



横浜美術館

コレクション

フレコズ



2018

横浜の宝物を未来へつなぐサポーター募集中!

横浜美術館
YOKOHAMA MUSEUM OF ART

コレクション・フレンズ とは？

横浜美術館の所蔵作品（横浜美術館コレクション）の保存、修復、展示を行う資金を充実させるための、個人参加型芸術支援プログラムです。

1口10,000円で、どなたでもお気軽にご参加いただけます。ご参加いただいた方には、横浜美術館をよりお楽しみいただける、様々な特典をご用意しています。展覧会を鑑賞するだけでなく、その一歩先の活動に踏み出してみませんか？



コレクション・フレンズ ギャラリートークの様子

館長からのメッセージ

2010年度に始動した横浜美術館コレクション・フレンズは、2018年度で9年目になります。1989年の開館より着々と成長を続けてきた横浜美術館コレクションは、皆様のお力添えのもと、今や12,000点を超える規模となりました。19世紀後半から現代にかけての、日本画、西洋画、日本洋画、版画、彫刻・立体、工芸、写真・映像など、多彩なジャンルに亘るコレクションは、数だけでなく、内容においても世界に誇れるものです。

これらの作品は、横浜美術館で開催するコレクション展に展示されるだけでなく、国内外の美術館へ貸し出されています。

そして、2018年度は更に多くの美術ファンへ横浜美術館コレクションの魅力をお届けできるよう、新たな計画を進めているところです。

計画の実現には、コレクション・フレンズの皆様からのご支援が、とても大きな力になっています。この場を借りて、改めて御礼を申し上げます。

来る2019年に、横浜美術館は30周年を迎えます。

この記念すべき節目に向かって、これまで横浜美術館と一緒に歩んでくださった皆様をはじめ、美術作品を慈しむ心で繋がった輪に新たに加わってくださる方と、手を携えて進んで行けましたら幸いです。皆様のご参加を、心よりお待ちしております。



2017年12月
横浜美術館 館長 逢坂恵理子

©MATSUKAGE hiroyuki

参加者特典 ご支援期間中に以下の特典をご提供します。

- ① 横浜美術館内および横浜美術館ウェブサイトにお名前を掲出します。(希望者のみ)
- ② 参加者 1 名につき 1 枚、会員番号および参加口数が記載されたフレンズカードを発行します。(本人のみ使用可)
- ③ フレンズカードのご提示で、横浜美術館コレクション展に何度でもご入場いただけます。
(参加口数と同等の人数で利用可。例：2 口参加→本人含め 2 名入場可)
- ④ 横浜美術館の各企画展招待券を進呈します。(各展、参加口数と同等の枚数を進呈。例：2 口参加→各展 2 枚進呈)
- ⑤ 横浜美術館コレクション展の会期ごとにコレクション・フレンズ参加者を対象とした特別イベント
「コレクション・フレンズ ギャラリートーク(学芸員の解説付き鑑賞会)」へご招待します。
(参加口数と同等の人数で参加可。各回定員制。要事前申込。)
- ⑥ ご支援期間中に 2 回(前期 1 回、後期 1 回)「コレクション・フレンズ レクチャー&交流会」へご招待します。
(同伴 2 名まで参加可。各回定員制。要事前申込。)
- ⑦ フレンズカードのご提示で、ミュージアム・カフェ「Café 小倉山」のメニューを 10%割引でご提供します。
3 口以上ご参加の方には上記と併せて下記の特典もご提供します。
- ⑧ 横浜美術館の各企画展オープニング内覧会へご招待します。(本人のみ)
- ⑨ 横浜美術館の各企画展カタログを 1 冊進呈します。

募集要項

参加費 **1 口 ¥10,000**

複数口のご参加も承ります。

※消費税は対象外につき掛かりません。

支援期間 2018 年 4 月 1 日～2019 年 3 月 31 日

募集期間 2017 年 12 月 1 日～2018 年 11 月 30 日

特典ご利用期間 2018 年 4 月 1 日～2019 年 3 月 31 日

(2018 年 4 月 1 日以降にご参加の場合は、受付完了日～2019 年 3 月 31 日)

お申込み方法

Step1

横浜美術館ウェブサイト「コレクション・フレンズ」ページの
専用申込フォームでお申込みください。

横浜美術館
ウェブサイト

<http://yokohama.art.museum/>

※ウェブサイトからのお申込みが不可の方は、下記
「横浜美術館コレクション・フレンズ係」までお問合せください。

Step2

お申込み受付後に郵便局の振込用紙を郵送します
ので、到着後1週間以内にお振込みをお願いします。
ご入金確認後10日以内に、参加者特典一式を郵送いた
します。

※振込用紙送付から 10 日を過ぎてもご入金の確認がで
きない場合、お申込みはキャンセルとさせていただきます。

▶ご来館時のお申込みも承ります。

お問合せ

横浜美術館コレクション・フレンズ係

Tel : 045-221-0300 (代表) Fax : 045-221-0317
E-mail : yma-friends@yaf.or.jp

2018年度
テーマ作品

横浜美術館 コレクション フレンズ



日本画 01

小倉 遊亀 (1895-2000)

《良夜》

1957年 | 紙本着色 | 140.0×97.0cm

横浜の女学校で教鞭を執りながら画家を志した小倉遊亀は、日本美術院を活動の場とし、人物や静物などを大胆にデフォルメした作品で高い評価を得ました。本作は、一見するとひとりの裸婦が大きく描かれているのみですが、肌の陰影が彼女の受ける白い光を際立たせ、画面の外で煌々と輝く月の存在を暗示しています。単純化され、最小限の線描で表されながらも生命力にあふれる人物像は、対象のかたちを独自の感覚で捉えなおすことによって、その本質に迫ろうとした作家のひとつの到達点といえるでしょう。



02 彫刻・立体



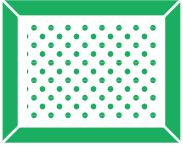
©ADAGP, Paris & JASPAR, Tokyo, 2017 C1751

工藤 哲巳 (1935-1990)

《あなたの肖像》

1974年 | 鳥籠、石膏、合成樹脂 | 30.2×34.3×22.7cm

工藤哲巳は、戦後の前衛美術の中で「反芸術」と呼ばれる傾向の代表者のひとりです。性や公害、原子力など人間の生存に関わる根源的な問題やタブーに斬り込もうと、挑発的なハプニングや、既成品を組み合わせた奇怪な立体作品を制作しました。《あなたの肖像》の「あなた」には、作品の鑑賞者、既成の価値観に縛られた私たち、また作品の最初の鑑賞者たる作家自身、さらには放射能による環境汚染から逃れられない人類など、さまざまな意味が込められています。



版画 03

ポール・ゴーギャン (1848-1903)

《ナヴェ・ナヴェ・フェヌア (かぐわしき大地)》

1893-94年 | 多色木版、ステンシル | 35.5×20.5cm

1893年、最初のタヒチ訪問から帰国したゴーギャンは、滞在記『ノア・ノア (かぐわしい)』のための版画制作にとりかかりました。その一点にあたる本作には、旧約聖書の物語が重ねられ、イヴを咬す蛇は大きな翼をもつトカゲに、禁断の果実は孔雀の羽に似た花に、原罪に手をそめるイヴは健康的なタヒチの女に転身しています。ヨーロッパ文明から身をもぎ放しても、画家が手に入れたいと渴望した野性の生命力が、木版画の力一荒々しい刻線、素朴な色遣いーに乗り移ったような作品です。



工芸 04

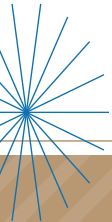


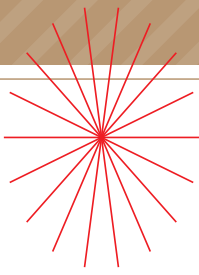
藤田 喬平 (1921-2004)

《飾筥「室町の花」》

1988年 | ガラス (型吹き、腐蝕)、プラチナ箔、銀覆輪 | 14.0×25.5×25.5cm | 藤田喬平氏寄贈

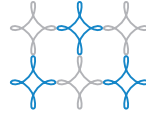
日本の伝統的な美意識をガラスで表現することを目指した藤田喬平。「飾筥」シリーズは、豪華絢爛な装飾と現代に通じるデザイン性をもちあわせた琳派の世界観をとり入れた代表作です。「この箱に何を入れるのか」と問われた際、「夢を入れます」と応えた作家の言葉とともに、「ドリーム・ボックス」として世界に知れ渡りました。透明なガラスダネに色ガラスとプラチナ箔を巻き取り、吹きガラスの手法でつくられた本作で、藤田は硬質なガラスを柔軟な華やぎに变幻させました。





05

日本洋画



中西 夏之 (1935-2016)

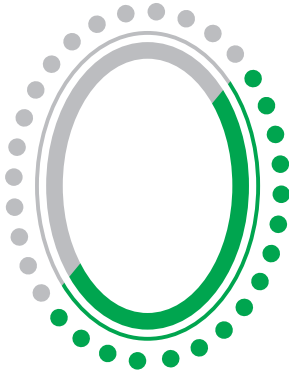
《白・緑より白く―Ⅱ》

1988年 | 油彩、カンヴァス | 227.3×171.9cm

本作は、「白・緑より白く」と題されたシリーズの一作で、宙吊りにされたカンヴァスに、2mにおよぶ長い柄の絵筆を使って描かれました。基調を成すグレーの上に、白い筆触が網目のように散らばり、その透き間から眩いばかりの緑色が浮かび上がります。画面の中央に走るのは、巨大な円弧の一部としての弓形の線。中西夏之は、絵画を地表に垂直にある皮膜ととらえ、空間と身体、そして光（色彩）と絵画の関係について、生涯深い考察を続けました。

07

写真・映像



西洋画

06

ヴァシリー・カンディンスキー
(1866-1944)

《網の中の赤》

1927年 | 油彩、厚紙 | 61.0×49.0cm

直線、三角形、^{くだけ}矩形、三日月形といった幾何学的な形象が組み合わさって、調和に富んだ画面が作られています。ドイツの総合芸術学校バウハウスへの赴任(1922-33年)を契機に、カンディンスキーの絵画は、それまでの表現主義的抽象から幾何学的抽象へと大きく転換しました。しかし、そのバウハウス時代の半ばに制作された本作も、多様な形態や柔らかな色彩表現によって、構成主義絵画の厳格さとは一線を画するこの画家特有の抒情性を色濃く留めています。



八木 良太 (1980年生まれ)

《ポルタメント (ヴァイオリン、ホームイ、シンセサイザー) No.2》

2006/11年 | オブジェ(陶器、LPレコード)、HDビデオ(7'14"、7'16"、7'11" ループ [ed.AP])

やぎりょうた

八木良太は、音を可視化し、形を音に置き換えるようなシステムを創出、音楽と視覚芸術、言葉などの境界線を曖昧にして、固定概念を転換させるような作品を制作しています。「ポルタメント」シリーズは、レコード盤をろくろに見立てて磁土を回転、レコードから流れる3つの楽器が奏でる音楽が、それぞれどのような造形を生み出すのかを探る、音と造形の狭間にあるような作品です。3つの音は、それぞれ独奏であると同時に、展示空間の中で交じり合うアンサンブルにもなります。



第1条——趣旨

この規約は、横浜美術館の作品保存・展示の資金支援プログラム「横浜美術館コレクション・フレンズ2018」(以下、フレンズ)の運営および参加に関する、必要事項を定めるものです。

第2条——管理運営者

フレンズの管理運営は、公益財団法人横浜市芸術文化振興財団横浜美術館(以下、横浜美術館)が行います。

第3条——フレンズの目的

横浜美術館所蔵作品(以下、所蔵作品)の「保存」「修復」「展示」のため、広く市民から資金支援を募ります。それにより所蔵作品、ひいては横浜美術館に親近感をもっていただくことを目的とします。フレンズの参加費は、所蔵作品の修復や備品購入等に活用するとともに、横浜美術館コレクション展の準備・開催費用に充当します。

第4条——参加者の募集

フレンズの募集は、横浜美術館ウェブサイトや広報媒体等による募集要項を公開します。

第5条——募集条件

募集の対象者は16歳以上とします。ただし、未成年者は酒類を提供するイベントをはじめ、未成年者参加不可のイベントには参加できません。

第6条——募集期間

第4条により横浜美術館が募集要項を公開した日から、2018年11月30日までとします。

第7条——支援対象期間

2018年4月1日から2019年3月31日までとします。

第8条——参加費について

1口 10,000円(消費税対象外)とします。複数口参加も可能とします。但し、複数口参加の場合の特典は第13条で定める通りとします。

第9条——参加申込方法

参加希望者は、横浜美術館ウェブサイト上の申込フォーム、または横浜美術館が指定した申込用紙に必要事項を記入のうえ、送信または郵送します。その後、横浜美術館が送付する郵便振込用紙により参加費を送金、または横浜美術館の窓口にて現金で支払います。横浜美術館が入金を確認した段階で、参加申込受付完了となります。

第10条——フレンスカードの発行

2018年2月28日までに参加申込受付を完了した参加者には2018年3月1日から2018年3月10日までの期間にフレンスカードを発行します。また、2018年3月1日以降に参加申込受付を完了した参加者には、参加申込受付完了より10日以内を目処にフレンスカードを発行します。フレンズ参加者が特典を利用する時には必ずフレンスカードを提示するものとし、提示の無い場合には特典提供を受けられません。

第11条——フレンスカードの貸与について

フレンスカードの利用は参加者本人に限り、いかなる場合も貸与・譲渡はできないものとします。

第12条——フレンスカードの紛失および再発行について

フレンスカードを紛失した場合は、横浜美術館へその旨を申請し、再発行を受けるものとします。その時点で、旧フレンスカードは使用不可となります。

第13条——参加者特典について

参加者特典 ご支援期間中に以下の特典を提供します。

- ①横浜美術館内および横浜美術館ウェブサイトにて芳名掲出。(希望者のみ)
- ②参加者1名につき1枚、会員番号および参加口数が記載されたフレンスカードを発行。(本人のみ使用可)
- ③フレンスカードの提示で、横浜美術館コレクション展に何度でも入場可(参加口数と同等の人数で利用可。例:2口参加→毎回2枚入場可)
- ④横浜美術館の各企画展招待券を進呈(各展、参加口数と同等の枚数を進呈。例:2口参加→各展2枚進呈)
- ⑤横浜美術館コレクション展の会期ごとにコレクション・フレンズ参加者を対象とした特別イベント「コレクション・フレンズ ギャラリートーク(学芸員の解説付き鑑賞会)」へ招待(参加口数と同等の人数で参加可。各回定員制。要事前申込。)
- ⑥ご支援期間中に2回(前期1回、後期1回)「コレクション・フレンズ レクチャー & 交流会」へ招待(同伴2名まで参加可。各回定員制。要事前申込。)
- ⑦フレンスカードの提示で、ミュージアム・カフェ「Café小倉山」のメニューを10%割引で提供

3口以上の参加者には上記と併せて下記の特典も提供

- ⑧横浜美術館の各企画展オープニング内覧会へ招待(本人のみ)
- ⑨横浜美術館の各企画展カタログを1冊進呈

第14条——参加者特典提供期間について

2018年4月1日以前に申込受付が完了した参加者の特典利用期間は、2018年4月1日から2019年3月31日までとなります。また、2018年4月1日以降に参加申込受付が完了した参加者の特典利用期間は、申込受付完了日から2019年3月31日までとなります。

第15条——著作権

フレンズの運営や特典で発生する著作権などの一切の権利は、横浜美術館に帰属します。

第16条——禁止事項

次の各号に該当する参加者の行為を禁止します。また、本条に抵触する行為が認められた場合、横浜美術館は当該参加者を強制退会させることができます。

- ①法令等に違反し、参加者特典を利用する行為
- ②個人の活動、企業の宣伝、製品の販促および営業を目的として参加者特典を利用する行為
- ③フレンスカードの譲渡、貸与および転用
- ④美術作品や美術館建物、什器備品を故意に破損する行為
- ⑤その他、横浜美術館に重大な損失を与える行為
- ⑥その他、横浜美術館が不適当と判断する行為

第17条——参加費の返金

横浜美術館の責に帰すべき理由によりこのプログラムの継続が困難となった場合には、公示した支援対象期間にかかわらずフレンズの運営を停止し、参加者に参加費を全額返金します。返金の際にかかる手数料は横浜美術館が負担します。但し、強制退会を含む参加者の責に帰すべき理由により退会する場合には、参加費を返還いたしません。

第18条——個人情報取り扱いについて

申込受付の際にお預かりする個人情報は、横浜美術館プライバシーポリシーに基づき適正に取り扱います。

(横浜美術館プライバシーポリシー: <http://yokohama.art.museum/policy/privacy.html>)